

平成26年度 高冷地水稻生育速報(第5報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(7月31日調査)

品種名	年度	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色		葉 齢
				葉色板	SPAD値	
コシヒカリ	本年	83.3	342	3.6	34.7	13.0
	前年	93.6	454	3.6	33.8	13.9
	平年	-	-	-	-	-
ひとめぼれ	本年	80.0	435	4.5	38.9	13.0
	前年	87.9	488	4.0	37.1	13.6
	平年	-	-	-	-	-
たかやまもち ※ 7/25調査	本年	77.4	349	4.5	39.1	13.0
	前年	-	-	-	-	-
	平年	85.5	442	5.4	41.4	13.0
ひだほまれ	本年	87.8	255	4.5	39.6	13.4
	前年	-	-	-	-	-
	平年	-	-	-	-	-

栽培条件: 移植5月15日 栽植密度22.2株/m² 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a
平年値: 過去5年間の平均値

品種名	現在(7/31)の状況	予想される出穂期	平年の出穂期	平年との差
コシヒカリ	穂ばらみ期	8月7日	8月8日	1日早い
ひとめぼれ	穂ばらみ期	8月2日(実績)	8月5日	3日早い(結果)
たかやまもち	出穂期	7月25日(実績)	7月29日	4日早い(結果)
ひだほまれ	出穂始め	8月2日(実績)	8月3日	1日早い(結果)

平年の出穂期: 平成19~25年調査(移植5月17日)

1) 気象概況

東海地域の梅雨明けは、平年並みの7月21日となった。

気温は、7月になり平年よりやや高い傾向となった。

降水は、依然としてまだ平年以下(7月第1~6半旬は平年の75%)である。

日照時間は、少ない傾向であったが、7月第6半旬時に晴天が続き、平年の7月期より日照時間が長くなった。

2) 生育状況

早生品種より出穂が始まった。

草丈は短く、茎数も少ない。葉色は、前回調査以降やや濃くなっている。

葉齢は最終13令の葉の展開となった。

出穂は全ての品種で平年よりやや早い傾向である。

3) 病害虫等の発生状況

紋枯病が散見されるようになったが、被害率は平年よりは低いものと思われる。また葉いもちを確認していない。

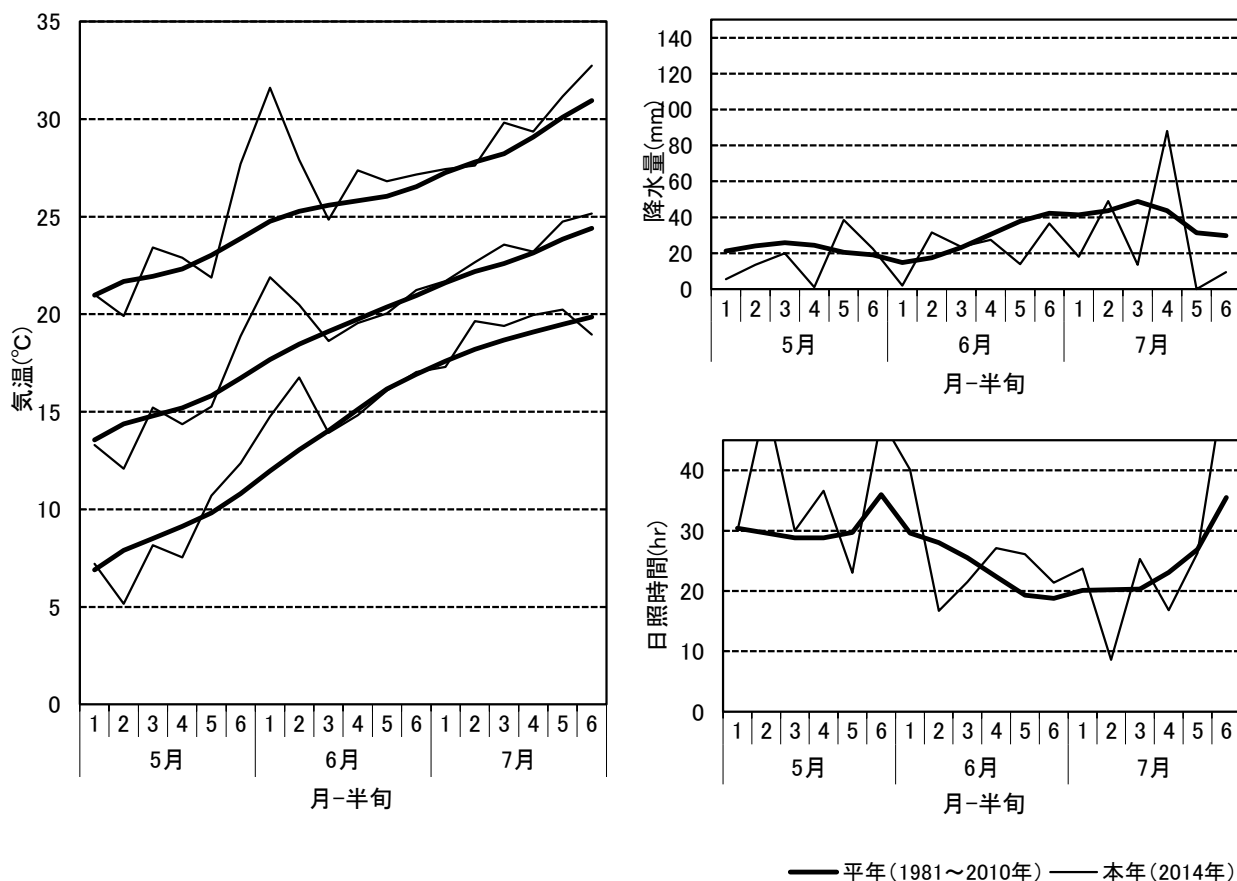
4) 今後の管理

斑点米カメムシ類の防除を適期に行うこととする。場内では出穂が早まっているが、地域・品種や生育によって状況は大きく異なると思われるので、それぞれで確認し、それに併せ防除を実施する。また、出穂~開花期は、水分を多く必要とするので、常時湛水で管理する。

<参考> 前回調査時(7月14日)の生育概況

品種名	年度	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色		葉齢
				葉色板	SPAD値	
コシヒカリ	本年	59.9 (78%)	420 (79%)	3.2 (-1.0)	32.5 (-5.0)	11.5 (-0.5)
	前年	76.3	508	3.9	35.8	12.3
	平年	76.7	535	4.2	37.5	12.0
ひとめぼれ	本年	53.8 (74%)	469 (91%)	3.7 (-0.9)	34.3 (-5.1)	11.5 (-0.9)
	前年	69.7	513	3.6	34.9	12.5
	平年	72.7	515	4.6	39.4	12.4
たかやまもち	本年	61.3 (85%)	404 (86%)	4.7 (-0.5)	39.6 (-2.5)	12.5 (+0.0)
	前年	69.5	456	4.3	38.6	12.8
	平年	72.4	469	5.2	42.1	12.5
ひだほまれ	本年	60.5 (80%)	327 (87%)	4.2 (-0.4)	35.3 (-4.3)	12.1 (-0.6)
	前年	76.0	366	3.7	35.9	13.0
	平年	76.0	374	4.6	39.6	12.7

<参考> 半月別気象図(高山市アメダス, 7月31日現在)



岐阜県中山間農業研究所
 TEL 0577-73-2029
 FAX 0577-73-2751
<http://www.cc.rd.pref.gifu.lg.jp/k-agri/>